

## 南アフリカ - ムーディーズが格下げ -

### <Baa2に格下げ>

11月6日、格付け会社のムーディーズ・インベスターズ・サービスは、南アフリカの国債格付けを「Baa1」から「Baa2」に引き下げました。引き下げの理由は、低調な中期成長見通しや公的債務の増大をあげています。見通しは「ネガティブ」から「安定的」に変更しています。

南アフリカ準備銀行（SARB）は7月に政策金利を5.75%に0.25%引き上げました。利上げの効果や原油価格の下落、食料品価格の伸びが落ち着いてきたことなどから、9月の消費者物価指数（CPI）は前年比+5.9%と、SARBのCPI目標レンジ内（+3~6%）に収まってきました。

しかし、依然として国内景気は低迷が続いています。南アフリカ政府は10月22日に2014年度のGDP成長率を2月時点の前年比+2.7%から同+1.4%へ下方修正しました。大規模ストライキや電力不足による生産停滞が影響しました。

### <南アフリカランドは対米ドルで軟調>

9月はFRBの金融政策正常化が意識される一方、イスラム国やロシア情勢を巡る地政学リスクや商品価格により、南アフリカランドは対米ドルで軟調に推移しました。

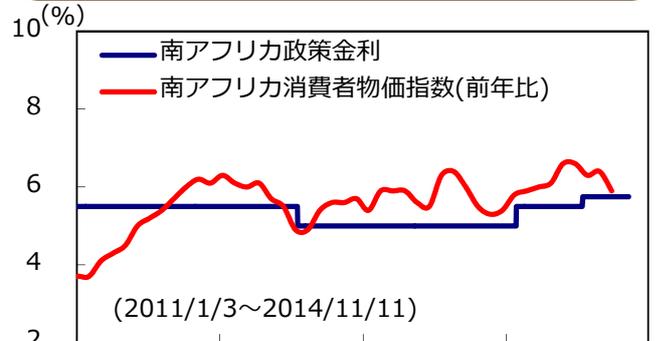
10月に入ると、IMFが世界経済見通しを下方修正し世界的に景気減速懸念が強まったことや、FOMC議事録で景気に慎重な見方が示され米国の早期利上げ期待が後退したことなどから米ドルが調整局面となり、南アフリカランドは対米ドルで上昇に転じました。

10月下旬以降は、FOMCがややタカ派的な内容だったことに加えて、日銀による予想外の追加緩和策の発表などから米ドル高・円安となり、足元の南アフリカランドは、対米ドルでは下落、対円では上昇傾向となりました。

### <今後の見通し>

南アフリカランドは、国内の大規模ストライキの影響がしばらく残ることや、来年には米国の利上げが見込まれていることから対米ドルでは軟調に推移すると思われるが、日銀の追加緩和により円安傾向が見込まれるため、対円では底堅く推移すると考えられます。

### <インフレ指標と政策金利の推移>

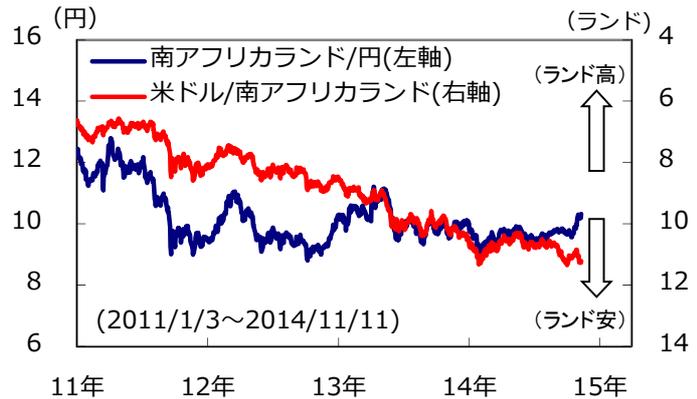


11年 12年 13年 14年

\*政策金利は発表日ベース

\*消費者物価指数（前年比）は2011年1月~2014年9月

### <南アフリカランド為替の推移>



### <南アフリカGDPの推移>



10年 11年 12年 13年 14年  
出所：Bloomberg

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号

加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

## お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

### 手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.24200%（但し、最低 2,700 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 : 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会 : 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会